年　　月　　日

別記様式

公益財団法人石川県産業創出支援機構

　理事長　　谷　本　正　憲　殿

（申請者）

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地 | 〒 |
| 企業名 |  |
| 代表者職・氏名 |  | 印 |

令和２年度いしかわ次世代産業創造ファンド事業助成金事業計画書

（農林水産物機能性等評価・実証支援事業）

　令和２年度いしかわ次世代産業創造ファンド事業助成金（農林水産物機能性等評価・実証支援事業）の事業計画を下記のとおり提出します。

記

１　申請事業

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名 |  |
| 事業期間 | 令和 | 2 | 年 |  | 月 | ～ | 令和 |  | 年 |  |  月 |

２　申請事業の内容

□申請企業概要（別紙１）　□支援機関およびアドバイザーの構成（別紙２）

□事業内容（別紙３）　　□事業概要（別紙４）　　□類似計画状況説明書（別紙５）

※添付した書類にチェックを入れてください。原則全て必要です。

３　その他（直近２カ年分の決算書を添付。連携企業がいる場合は、連携企業も同様の書

類（ただし、製造原価明細を除く）が必要です。）

□貸借対照表　　　　　　　□損益計算書　　　　　　　　□販売費および一般管理費明細

□製造原価明細　　　　　　□株主資本等変動計算書

※添付した書類にチェックを入れてください。原則全て必要です。

※個人事業主の方は、直近2カ年分の確定申告書の写しをご提出ください。

（事業計画書の作成者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 職・氏名 |  |
| ② | 勤務先住所 | 〒 |
| ③ | 連絡先 | TEL |  | FAX |  |
| ④ | 電子メールアドレス |  |

注）用紙は、原則として日本工業規格Ａ４版を使用してください。

別紙１

申請企業概要

１　申請企業概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 企業名 |  |
| ② | 代表者職・氏名 | 職 |  |
| 氏名 |  |
| ③ | 本社所在地 |  |
| ④ | 資本金 |  | 千円 |  |
| ⑤ | 従業員数 |  | 人 |  |
| ⑥ | 業種 |  |
| ⑦ | 連絡担当者職・氏名・連絡先 | 職 |  |
| 氏名 |  |
| TEL |  |
| Email |  |

別紙２

支援機関およびアドバイザーの構成

１　支援機関およびアドバイザーとなる大学・公設試験場、企業等の概要

（工業試験場、産業技術総合研究所等を含みます）

※支援機関およびアドバイザーが企業の場合のみ⑨～⑪も記載してください。

※評価・実証を委託する機関を支援機関とし、川下企業等から意見をもらう場合は

アドバイザーとしてください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 共通 | ① | 役割（いずれかに○をつけてください） |  | 支援機関 |  | 支援機関 |
|  | アドバイザー |  | アドバイザー |
| ② | 名称 |  |  |
| ③ | 代表者職・氏名 | 職 |  | 職 |  |
| 氏名 |  | 氏名 |  |
| ④ | 研究者職・氏名 | 職 |  | 職 |  |
| 氏名 |  | 氏名 |  |
| ⑤ | 所在地 |  |  |
| ⑥ | 実施場所 |  |  |
| ⑦ | 電話番号 |  |  |
| ⑧ | 具体的役割 |  |  |
| 企業 | ⑨ | 資本金 |  |  |
| ⑩ | 従業員数 |  |  |
| ⑪ | 業種 |  |  |

※支援機関が2者以上の場合は、上記の枠をコピーし記載してください。

２　支援機関およびアドバイザーの起用意図

|  |
| --- |
|  |

評価・実証体制として支援機関やアドバイザーを起用した意図を簡潔に記載してください。

別紙３

事　業　内　容

※別紙３は全体で６枚程度としてください。

　必要に応じて記入用の枠の大きさは変更してください。

必要に応じてグラフ、図表等を用いていただいて構いません。

１　評価・実証又は新たな加工技術の対象となる農林水産物の名称及び詳細

評価・実証又は新たな加工技術の対象となる地場の農林水産物又は加工品の原材料になっている農林水産物の名称と県内での生産環境等の背景について記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 詳細（県内での生産環境等） |  |

２　評価・実証の背景・必要性

評価・実証に向けて、社会環境やニーズ（外部環境）の変化、申請者にとって新たな取り組みの必要性（内部環境）を記載してください（できるだけ具体的な数値等を記載してください）。

なお、この計画で行う評価・実証に関わるこれまでの取組等も記載してください。

|  |
| --- |
|  |

３　評価・実証の目的・目標

　　　上記の「２　評価・実証の背景・必要性」を踏まえ、評価・実証の目的・目標を記載してください。（できるだけ具体的な数値等を記載してください）。

|  |
| --- |
|  |

４　評価・実証する機能性又は加工技術とその具体的方法

実施主体、評価・実証する機能性、方法について記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施主体（いずれかに〇をつけてください） |  | 申請者 |
|  | 支援機関（名称） |  |
|  | その他（名称） |  |
| 評価・実証する機能性又は加工技術 |  |
| 評価・実証方法 |  |

　　　※実施主体が2者以上の場合には、上記の枠をコピーし、実施主体ごとに分けて記載してください。

５　評価・実証成果の事業化計画

５（１）製品の概要（名称、機能・規格等）

　　　現段階での製品の概要案を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

５（２）市場分析

　　　市場分析について、現在、把握している範囲内で市場ニーズ等（市場ニーズ・想定

　　　されるユーザー・競合する製品の有無・市場規模・市場占有率など）について記載し

　　　てください。

|  |
| --- |
|  |

５（３）生産・販売体制

　　　現段階での生産・販売体制の案を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

５（４）事業化の時期

　　　試作品の完成、サンプル出荷、販売開始時期等について、現段階での案を記載して

　　　ください。

|  |
| --- |
|  |

６　専門用語等の解説

専門用語・略語等についてそれぞれ簡潔に解説してください（異業種や他分野が専門の方にも分かるように記載してください）。

|  |  |
| --- | --- |
| 専門用語・略語 | 解説 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

※適宜、行を追加・削除してください。

７　事業費（概算）内訳

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 経費の項目 | 金額 | 内容 |
| ① | 材料・消耗品費 |  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| ② | 機器・設備等貸借料費 |  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| ③ | 旅費（申請者） |  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| ④ | 技術指導費 | 謝金 |  | 円 |  |
| 旅費 |  | 円 |  |
|  |  |  |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| ⑤ | 評価・実証費 |  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| ⑥ | その他の経費 |  |  | 円 |  |
|  |  | 円 |  |
| **小 計** |  | **円** |  |
| **合　　計** |  | **円** | **250万円以内** |

別紙５

類似計画状況説明書

以下の２条件をすべて満たし、本提案内容と類似した研究開発内容と思われる計画（以下、「類似計画」という）について記載してください。

①：国、県（ISICO含む）、市町等による研究開発助成事業

　　　　※過去の次世代ファンドへの申請も含みます。

②：「過去５年以内に実施済み」又は「現在実施中」もしくは「現在申請中」

及び「今後申請予定」

**なお、提案後に類似計画が発覚した場合には、採択や補助金交付決定等を取り消す場合があります。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 類似計画の有無（いずれかに〇をつけてください） |  | あり　（以下の項目を埋めてください。） |
|  | なし |

**＜ 類　似　計　画 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 事業主体（国、県等） |  |
| テーマ名 |  |
| 研究代表者 |  |
| 研究開発等実施者 |  |
| 提案額 |  | 千円 |  |
| 研究期間 | 平成令和 |  | 年 |  | 月 | ～ | 平成令和 |  | 年 |  | 月 |
| 研究開発内容 |  |
| 本事業との相違点等 |  |

※類似計画が複数ある場合はコピーしてください。